

■福岡県福岡市

食品リサイクルループについて

福岡市では、「事業系食品廃棄物リサイクル推進事業」として、事業系ごみ資源化推進ファンドの活用及び食品リサイクルモデル事業実験を行つており、生ごみを堆肥化リサイクルしています。

■熊本県水俣市

環境モデル都市づくりについて

水俣病を負の遺産としてではなく「環境の大切さ」や「いのちの大切さ」の教訓として捉え、これらを踏まえて、「環境モデル都市」「日本の環境首都」として、さまざまな切り口で「環境への取組」を行っています。

■熊本県合志市

地域公共交通について

循環バスやコミュニティバス（愛称「レターバス」）の利用促進と乗合タクシーを利用した公共交通システム



糸島市 上下水道業務窓口

温泉関係者を説得し、実績を上げているものです。
年に2回から5回程度、2、3泊の湯治を行うことは、温泉効果を予防医学に利用する上で最適と考えられており、竹田市の取組は、湯浴を軸に、まちなか散策、食べ歩きなどができるようになっていました。観光に来た方に長期間滞在してもらい、健康的に楽しみ、笑顔になつていただく取組は、茅野市においても参考に出来るのではないかでしょうか。

■福岡県糸島市

上下水道の民間委託について

市役所業務の見直しの一環として、民間委託を推進しており、その中で上下水道部の3課（業務課、水道課、下水道課）の市民窓口業務の民間委託を行いました。

平成25年度までの効果見込額を2,175万3千円としています。
24年度で31人にする目標を掲げ、平成21年度正職員数38人を平成24年度で31人にする目標を掲げ、平成25年度までの効果見込額を2,175万3千円としています。

● 視察概要

市役所業務の見直しの一環として、民間委託を推進しており、その中で上下水道部の3課（業務課、水道課、下水道課）の市民窓口業務の民間委託を行いました。

平成25年度までの効果見込額を2,175万3千円としています。

● 視察目的

吳市での取組、費用対効果等を視察することによって、現在、茅野市でボランティア活動を行い、その

テムの先進的な取組をしています。また、市民に利用してもらうよう積極的な取組もしています。

ち海外からは1万人が参加しています。

また、工場夜景見学は、市が企画したものですが、経済効果などの観点から、地元の旅行業者へ企画やノウハウを引き継ぎ、平成23年2月商品化されています。

■福岡県北九州市

実施日 7月10日(水)から

地域らしさを活かした観光の取組について

北九州市は、「北九州らしさ」や「強み」を活かした取組として、産業観光（昼間の工場見学）及び工場夜景見学を行っています。

工場見学の協力団体は、現在、51団体あり、工場見学用のパンフレットは、市が作成し、年に1度工場の担当者を集めて情報交換、勉強会ををしているとのことです。平成23年度の工場見学者数は24万人で、う



北九州市 観光への取組について説明を受ける

■大分県竹田市

温泉の活用と地域づくり 温泉療養保健システムについて

温泉療養保健システムとは①温泉療養保健パスポートを発行してもらいます。

● 視察概要

野市で行つている通知サービスの更なる展開につながる可能性を探る。

● 事業概要

吳市は平成20年7月から市町村国保で初めて、ジエネリック医薬品を使用した場合の差額を、国保加入者に通知した自治体です。

事業を推進するにあたり、レセプトを電子データ化し、分析・活用した健康管理システムを導入し、ジエネリック医薬品使用促進による被保険者の負担軽減と、レセプト点検の効率化を図ることで、医療費節減に貢献しています。

● 茅野市での展開の可能性

茅野市も国保に関する財源不足が大きな課題となつてゐる現在、吳市が行つてゐる、医療機関にジエネリック医薬品の使用実績を提供することなどを検討してはどうでしょうか。



竹田市 温泉療養保健パスポート 様々な特典が受けられます

■岡山県倉敷市

介護支援いきいきポイント制度について

実績に応じて貯まつたポイントを換金できる仕組みを平成22年から実施している。茅野市の施策への反映が出来る可能性を探る。

● 茅野市での展開の可能性

高齢者の活動の場を生み出し、介護予防の一助になるものと考えられます。茅野市で導入するには、ボランティア団体との事前の調査が必要ではないでしょうか。

また、ポイント換金ではなく、元の商店街で使える金券等に変換すれば、地元経済、地域コミュニティの活性化にもつながるのではないかと考えられます。

● 視察目的

この温泉療養保健システムは、市長の意思により始まり、職員が手探りでシステムを作り、地域の

● 視察目的

倉敷市では、高齢者が介護施設等でボランティア活動を行い、その

● 視察目的

倉敷市は、「子育てするなら倉敷でといわれるまち」の実現を目指し、子どもたちが元気に生まれ育つ環境づくりに積極的に取り組んでいる。視察を通して、茅野市での新たな施策展開の可能性などについて検討する。

※バスポートの発行には、温泉付き宿泊施設にのみ3泊以上宿泊するなどの条件があります。

（2）バスポートを利用して3つの特典が受けられます。

（1）対象宿泊施設に3泊以上泊まれば1泊につき500円を補助。ただし1泊を限度とする。

（2）対象立寄入浴施設を利用すれば1回につき200円を補助。ただし1泊につき2回まで。

（3）食事、体験等、様々な施設でスペシャル特典あります。

【特典の内容】

（1）対象宿泊施設に3泊以上宿泊するなどの条件があります。

（2）対象立寄入浴施設を利用すれば1回につき200円を補助。ただし1泊につき2回まで。

（3）食事、体験等、様々な施設でスペシャル特典あります。

● 視察目的

吳市での取組、費用対効果等を視察することによって、現在、茅野市でボランティア活動を行い、その

● 視察目的

倉敷市では、高齢者が介護施設等でボランティア活動を行い、その

● 視察目的

倉敷市は、「子育てするなら倉敷でといわれるまち」の実現を目指し、子どもたちが元気に生まれ育つ環境づくりに積極的に取り組んでいる。視察を通して、茅野市での新たな施策展開の可能性などについて検討する。